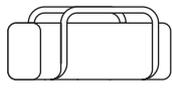


NV22325 / NV22326

# NEBULA TARP 6 / 2

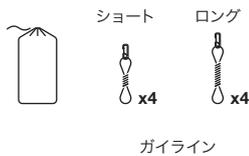
01 ※NEBULA TARP 6とNEBULA TARP 2は共通の内容です。



スタッフバッグ



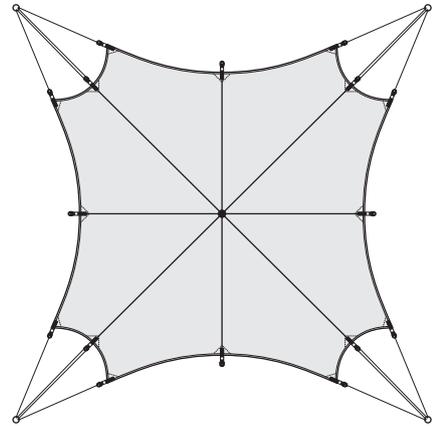
タープ本体



ガイドライン

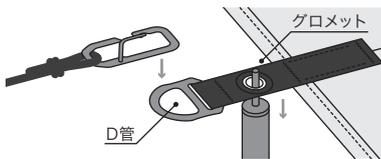
スタッフバッグから全ての商品を取り出します。

02 ポール2本での張り方

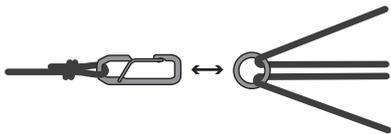


タープ本体を平らに広げ、ポールを2本組み立てます。※ポールは付属していません。

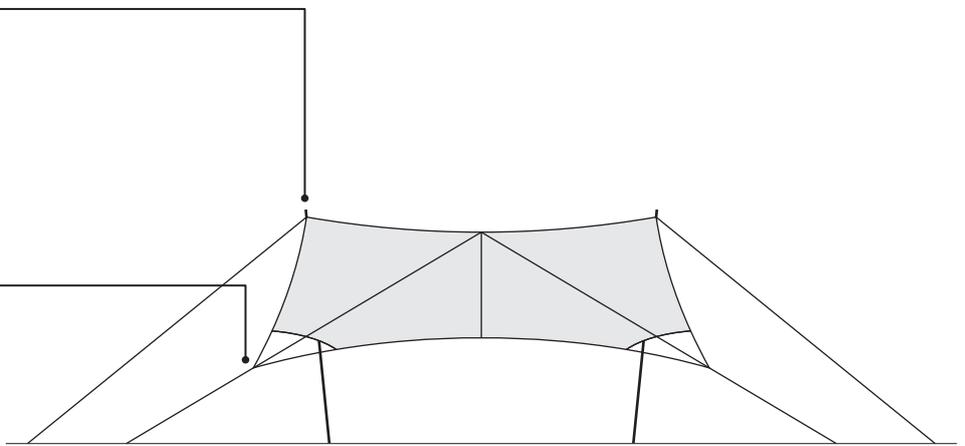
03



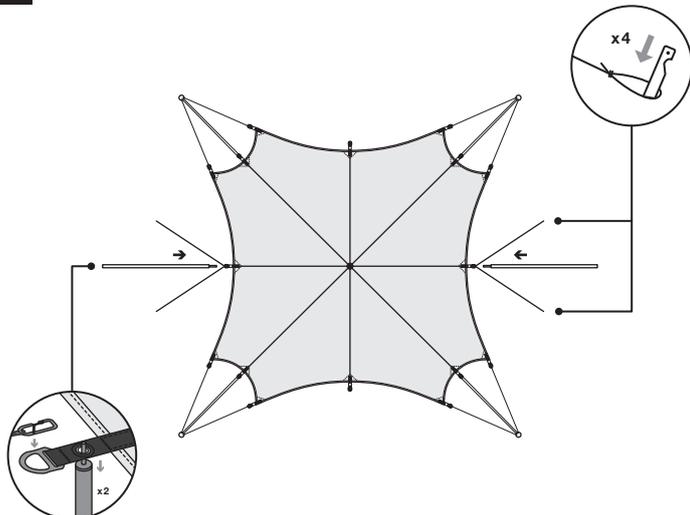
ポール先端の金具をタープのグロメットに通します。  
グロメット先のD管に、ロングガイドラインのカラビナを使用してかけます。



サイドの三又ガイドラインには、リングが付属しており、  
ショートガイドラインのカラビナをかけることにより、  
容易な設営が可能となります。

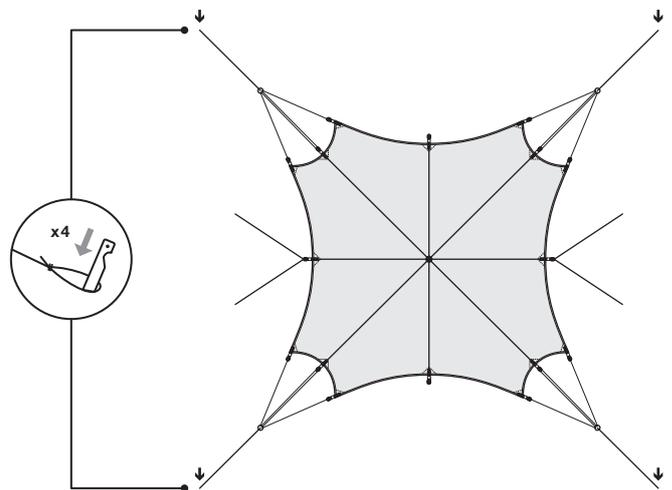


04



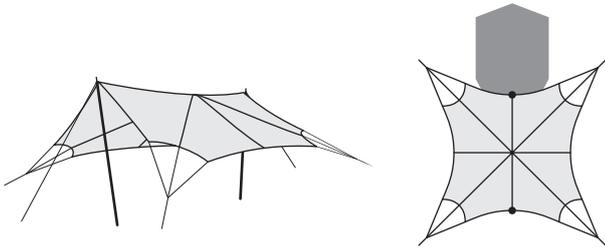
ロングガイドラインの先をベグダウンし、ポールを立ち上げます。  
※ベグ・ベグを打つハンマー等はご自身でご用意ください。

05



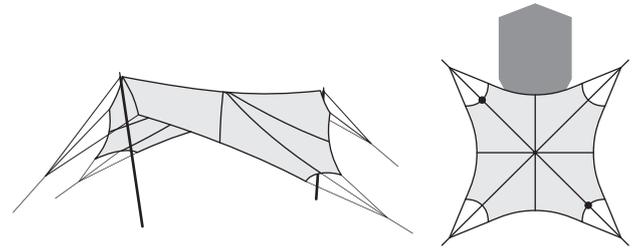
4か所のショートガイドラインをベグダウンして、全体のテンションを調整します。

06 ポール2本での張り方



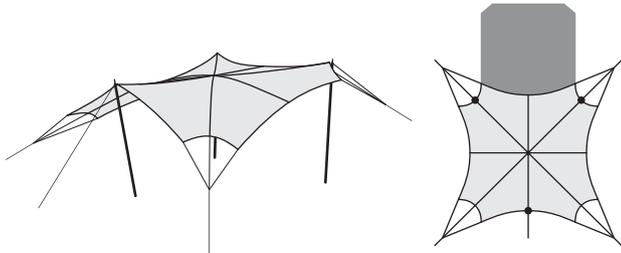
有効面積を広くとるスタンダードな張り方。

07 ポール2本での張り方(対角線)



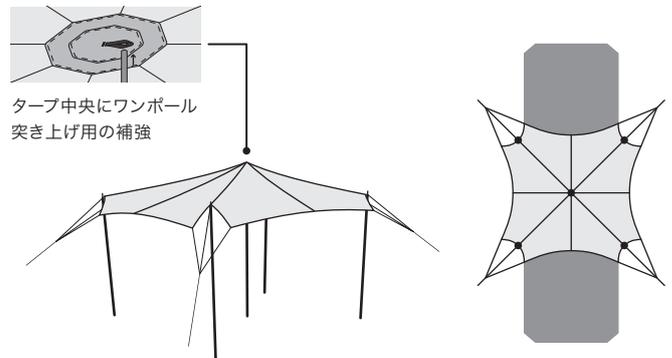
スピーディーな設営が可能なシンプルスタイル。

08 ポール3本での張り方



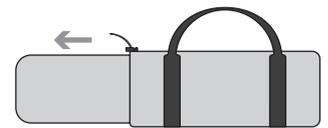
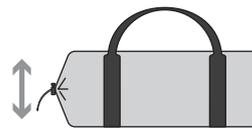
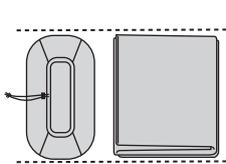
大型テントとの連結も容易な張り方。

09 ポール5本での張り方



4方向から出入可能なオープンスタイル。

タープの撤収



タープ本体はスタッフバッグと幅を合わせて巻いていくときれいに収納することができます。

スタッフバッグのサイドにあるドロコードを開くと、スタッフバッグの長さを拡張することができます。本体と合わせてポールを収納することも可能となります。

ご使用にあたって

- 設置場所の選び方  
凹凸が少なく、乾いた平らな地面が理想的です。大きな石や尖った石を取り除き、タープ本体の大きさを整地してから設営をしてください。
- 火気に関して  
The North Faceのタープは防火基準に適合する処理をされています。しかし、タープ下での火器の使用や焚き火は、生地穴を開けてしまうおそれがあり大変危険ですので避けてください。
- 悪天候の時は  
タープ本体が風を受けペグが外れるなどすると、ケガをするおそれがありますので、ご使用中はペグやガイラインをしっかりと固定してください。また、強風下でのタープの使用は避けてください。雨天時は雨水がタープに溜まらないよう、ガイラインをしっかりと張って調節してください。
- シーム処理  
タープ本体には製造段階でシームシーリングが施されています。
- ポールの取り扱いに関して  
ポールが倒れたりすると思わぬ事故につながる可能性がありますので、ポールが倒れないように、ガイラインとペグでしっかりと固定してください。

メンテナンス方法

- クリーニング  
タープ本体を設営した後は、真水で汚れを洗い流してください。スポンジ・タオル等で水気をふき取り、完全に乾燥させてから収納してください。ランドリー洗濯やドライクリーニングはしないでください。
- 保管方法  
タープを保管する際は、必ず完全に乾燥させた状態で収納をしてください。高温多湿状態では、防水コーティングを剥離させる原因となる白カビが発生しやすく生地の寿命を低下させます。タープを長期間収納したまま放置してしまうことも生地の寿命低下につながります。定期的に設営して生地を換気してください。

保証と修理について

不適切な設営によるポールの破損や、生地破れ、白カビの発生や、不適切な保管・洗浄によって発生したコーティング劣化等の生地へのダメージは、The North Faceの保証の対象とはなりません。適切な設営方法・保管方法をご理解のうえ使用してください。修理が必要な場合はお買い求めになった販売店または、弊社カスタマーセンターまでお問い合わせください。